

このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地縁（ちえん）活動」を紹介していきます。
地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。



取材しました！

「千代田地区」阿弥陀寺×チアフル・ママ「つむぎの会」

「チアフル・ママ」は江崎あずみ代表を筆頭に、主に一宮市を拠点として活動している女性応援団体で、2010年7月の発足から一宮市内に限らず会員を募って（登録会員約1,500名）活動しています。この度、ご縁ある阿弥陀寺（北麻績町）を拠点として2024年3月から稲沢支部を発足させ、誰でも気軽に参加できる集いの場「つむぎの会」の活動を開始しました。当日は、ほうろく灸祈祷、写経、ワークショップ（ハスの花づくり）、オカリナ体験&演奏など、様々な催しを開き、みなさんで楽しみながら参加されていました。

- 代表の想い：『活動の背景に社会的な孤独の問題があります。子育てを楽しみ、その後も繋がりを持ち続け、豊かに歳を重ねていける場があることが大切です。』
- 住職の想い：『地域のかたがたがお寺に気軽に来られるきっかけになると良い。こうした取り組みが、宗派を超えて波及することを願い、協力しています。』



次回日時：1月31日（金）10:00～

開催場所：阿弥陀寺（北麻績町）

対象：誰でも参加自由（※一部有料）



チアフル・ママ Instagramは
こちらから

「大里西地区」大門なかよし会 ～老いも若きもみんななかよし～

『大門なかよし会』は、グラウンドゴルフの集まりからはじまった高齢者ふれあいサロンです。普段は、ラジオ体操や季節に応じた歌を歌い、手足を動かす簡単なゲームを行う、和太鼓、大正琴、手品や民謡など地域で活躍されているかたを招いて芸能観賞をしたり、自宅で育てた花を持ち寄り生け花をするなど、お友達同士のつながりを大切に、工夫をしながらみんなで楽しく過ごしています。

この日は、子どもたちの夏休み期間に合わせて子どもたちを招待。一緒によろずや〇（まる）の『うみのかくれんぼ』という人形劇を観賞しました。劇団のかたの掛け声に合わせて、子どもたちと声を出したり、体を動かしたりする場面がありましたが、子どもたちの様子に気を取られうっかり動作が遅れてしまうことも。その様子を子どもたちと顔を見合わせて、微笑み合う様子がとても印象的でした。

大門なかよし会は、来る人「みんな、お友達」をモットーに和やかな雰囲気で行っています。「興味のあるかた、今からお友達になりませんか。」

日時：毎月第3金曜

13:30～16:00

場所：大門公民館

代表：木村ヒロ子 ☎0587-32-8203



『茶話会の様子：
この日は持っていた
うちわが話題に』



『劇団のかたの
掛け声に合わせて』